

令和6年度中国・南昌市への青少年訪問団派遣事業 事後報告書

◆名前：石井 佐也加

江西省及び南昌市に滞在中の様子や本事業で得たこと、感想等をご記入ください。

(1,000字程度)

①『2024国際友城青年領袖対話江西』オープニングセレモニー

…文化や経済・教育等トピックに沿ったスピーチや、江西省に留学に
来ている留学生の方々のストーリーを英語で聞くことが出来た。

『南昌市中日友好会館』…日本・高松市の文化や風習等が数多く
展示されている。中国・南昌市についても大きなスクリーンに映し出された映像・
数多くの展示物・ガイドさんによる解説により、学べた。

『中日青年友好交流大会』…岡山県・玉野市・瀬戸市等から来た

青少年訪問団員の出し物(地方の踊りや合唱etc.)や中国では伝統
衣装や琴の演奏等も見ることが出来、伝統文化の交流の素晴らしさを感じられた。私達は大満足!



来高松した南昌市の方が
植樹されたイチョウの木が
立派に育っています!

④峰山は子供な場

② 陶石磁器が有名な景徳鎮。中国陶磁博物館では、古代
から現代までの陶磁器の変化を学ぶ。現代に近づくにつれて、大きくなったり、細か
い作りがあったり、華やかになるといった変化・特色を学んで、1つひとつの作品を
観賞するのが面白かった。

その他、海昏侯国遗址博物館、ヘリコプター科学技術館、陶源谷、陶溪川クリエイティブ
ストリート、産業道前博物館、陶陽里、中国村、瑶里古鎮、陶磁技術師学院で学生と
陶石磁作り体験等。



南昌市、
ガイド通訳の
姬さん

時間の関係上全てをゆっくり見ることは出来なかったが、
どれもとても良い勉強・経験になった。このように、民間の
交流が草の根レベルの友情や理解を深めていくと感じた。
次はもう少し中国語を勉強してから南昌市を訪れ、よ
っと深く中国・南昌の事を知りたい。

今回の訪問で、中国の様々な文化や体調管理・
国際交流の大切さを学んだ。

今後、海外で草の根レベルでの国際
交流・協力をする仕事をやりたいと
思っているため、この経験を活かせるよう
していきたい。

